

ふれあいネットワーク

ふれあい



11月22日(土) 世代間交流事業

第2回「ふれあいもちつき」

懐かしい遊びと餅つきであったか交流!

11月22日(土)、“歳末たすけあい事業”として、別海中央公民館において「ふれあいもちつき」を開催。

福笑い、あやとり、お手玉、ゴムとび、餅つきにはしゃぐ子供たちと、見守る大人のにこやかな顔がそこそこにあふれました。

(7ページをご覧ください)



 **別海社協だより**

社協だより「ふれあい」は赤い羽根共同募金の一部助成を受けて発行しています

発行 社会福祉法人 別海町社会福祉協議会

〒086-0203 北海道野付郡別海町別海西本町36番地
☎ (0153)75-2148・☎ 75-0457



迎春 新年のご挨拶

別海町社会福祉協議会

会長 木村 征俊

あけましておめでとございます。輝かしい新年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年も町民の皆様方、関係諸団体の方には社会福祉協議会の運営並びに種々の福祉活動事業につきまして、多大なるご協力とご支援を賜り、さらに深いご理解の下、当社協の運営に欠かせない社協会費、寄付金、共同募金をお寄せいただきましたことにつきまして厚くお礼と感謝を申し上げます。次策でございます。

さて、昨年を顧みますと、消費税の引き上げ、思ひも寄らぬ想定外の自然災害が多発しており、暴風や水害、土砂崩れや火山噴火による被災に悩まされ多難な年でもありました。また、家庭環境の変化に加え、人々の生活意識が多様化し、虐待や殺人などの事件が発生し、社会福祉を取り巻く環境は大きく変わり、これまで以上に地域を基盤とした福祉

の推進が必要とされ、地域の皆さん一人ひとりに、その担い手となっていただくことも期待されています。

このようなことから、社協といたしましても子供から高齢者、障がいのある方に至る誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域福祉の進展と充実を図り、町民が主体となった組織づくりに努め、地域福祉の課題を少しでも前進できるように取り組むとともに、各種事業の推進に努めて参ります。

特に、小地域ネットワーク事業については、今年も地域に向き災害時の対応、高齢者等に対するネットワークづくり、地域の皆さんと懇談、実習等を実施させていただきます。また、地域における生活支援相談体制の強化、さらには日常生活自立支援事業、権利擁護等、これからも地域住民主体とした在宅福祉の推進、ボランティアの育成、福祉教育、ま

ちづくりの推進等、地域福祉を基本理念とする行政、福祉団体、町内会、民生委員児童委員、ボランティア団体と連携し、地域全体で支えあう地域福祉活動を引き続き展開しなければならぬと考えています。

さらに、4月からの介護保険制度改正において、予防給付の訪問介護及び通所介護について、全国一律の基準に基づくサービスから、地域の実情に応じて、市町村が効率的に実施することが出来る新たな「介護予防・日常生活支援総合事業」へと移行させるとともに、多様な介護予防・生活支援サービスの拡充を図ることが盛り込まれており、社協は地域福祉を推進する立場から、この改革を高齢者の生活を地域で支える仕組みづくりをするものとして、新たな地域支援事業において役割を發揮していかなければならないと考えております。

なお、当社協が実施しております訪問介護事業、居宅介護支援事業、訪問入浴介護事業、障害福祉サービス事業者として、利用者が安心して暮らせる良いサービスの提供とケアプランの作成、町からの受託事業はじめ、ケアハウスの指定管理経営等の向上に、さらに一層努力をしていく所存であります。

本年も地域全体で支えあう住民活動を推進し「健やかに暮らせる福祉のまち」を目指し地域住民、町内会、関係団体、行政と協調、協働し、一体となり、役員一同当面する課題に対応する所存でありますので変わらぬご理解と一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健勝とご多幸を心からご念願いたしまして新年のご挨拶といたします。

平成26年度

赤い羽根共同募金中間報告

別海町共同募金委員会

平素より、共同募金運動の活動に
対し心温かいご理解のもとご支援ご
協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、10月1日より実施致しまし

た「赤い羽根共同募金運動」におき
ましては、全町民の皆様、企業関係、
学校、老人クラブ、職域、街頭募金
などに募金をお寄せいただき誠にあ
りがとうございました。

お寄せいただいた募金は、北海道
共同募金会に納めた後、審査委員会

の審査を経て、平成27年度に福祉団
体や施設等へ助成し、地域福祉の
様々な事業に活用させていただきます
です。

また、12月1日から実施した歳末
たすけあい運動につきましても、職
場・団体などからご協力いただき誠
にありがとうございました。

皆様の善意は、社協を通じて歳末
見舞金として町内の生活困窮世帯、
障がい者グループホーム、小規模作

平成26年度 赤い羽根共同募金実績

額 2,848,221円
実績 4,500,000円
率 63.29%

〈内 訳〉 2014.12.8現在

募金種別	件数	金額(円)
戸別	1,685件	1,089,236
街頭	3件	26,664
法人	342件	1,670,500
学校	7件	48,468
興行	4件	8,613
団体	1件	4,740
募金箱	0件	0
合計	2,042件	2,848,221



歳末チャリティー 別海町カラオケ連絡協議会様



飲料水を手渡す高橋課長(右)

コカコーラ社から 今年もクリスマス プレゼント!

今年も北海道コカ・コーラポ
トリング(株)中標津販売課様より
飲料11ケースを寄贈いただき、
町内の福祉施設へお届けしまし
た。



赤い羽根共同募金
別海中央中学校様

業所、特別支援教育推進委員会など
へお贈りしました。
後日改めて、各募金の結果をご報
告申し上げます。

日常生活 自立支援事業の ご案内

別海町社会福祉協議会では、
福祉サービス利用の手続きや、
生活費の管理、年金証書などの
大切な書類の預かりをお手伝い
いたします。

■内容

○利用対象者

高齢や障害により日常生活
の判断に不安のある在宅生活
者及び在宅生活する予定の方。

○利用料

一回(1時間程)1,20
0円と生活支援員の交通費等
実費

※生活保護受給者は無料

■相談・問合せ先

別海町社会福祉協議会
☎0153-7512148



道新ボランティア 奨励賞受賞

すずらんワンデー
サービスの会

別海町ボランティアセンターに登録する「すずらんワンデーサービスの会」(二友盛行会長)が第38回道新ボランティア奨励賞を受賞しました。

この賞は、道内の地域福祉向上に寄与する団体に北海道新聞社より贈られるもので、11月2日に札幌市で開催されたボランティア愛ランド北海道2014 in さつぼろの席上にて贈呈式が行われました。

受賞した事務局の横尾さんは、「こんなに素晴らしい賞をいただき光栄です。今後も今回の受賞に恥じないよう活動を続けていきたい」と決意を新たにしていました。



赤十字ふれあい フェスタ開催



日本赤十字社の活動を広く町民の方々に理解していただくと共に、非常食炊出し実演を通じ、災害に対する意識の高揚を図ることを目的に、平成26年9月20日(日)、別海町産業祭会場にて開催しました。

非常食の無料試食を実施し、非常食の重要性や調理法等を理解してもらいました。

また、炊き出し釜で豚汁を作り1杯200円、非常食を1パック100円で販売し、併せて募金箱も設置し、売上及び募金の全額(34,946円)を東日本大震災義援金として送りました。

会員研修会を開催

別海町身体
障がい者福祉協会

会員同士の交流と別海町の障がい者福祉について理解を深めるため、今年度も会員研修会を開催しました。カフェオークでは、美味しいケーキとコーヒーをいただきながら、日々の仕事と障がい者の働く場所としての役割についてお話を聞くことが出来ました。

郷土資料館と加賀家文書館では別海町の歴史や文化について学びました。

会員からは、「別海町の障がい者福祉について考えるいい機会となった」「別海町の歴史を知ることができ、大変興味深かった」との声が聞かれ意義ある研修会となりました。



会員募集

別海町身体
障がい者福祉協会

別海町身体障がい者福祉協会では、会員を随時募集しています。

別海町にお住まいで満18歳以上の身体障がいのある方(身体障がい者手帳保持者)ならどなたでも入会いただけます。

入会ご希望の方、また、当会に興味がある方はお気軽に事務局までご連絡下さい。

※年会費2,000円

事務局/別海町別海西本町36番地
(社会福祉協議会内)

☎0153-7512148
☎0153-7510457



福祉出前講座開催

体験を通して学ぼう

10月1日に別海町民生委員児童委員連絡協議会高齢者部会、26日に同第2地域部会、11月17日に上西春別小学校5年生を対象に福祉出前講座を開催しました。

障がいをもつ人の不自由さを体験しながら思いやりの気持ちを育み、実際にどんな時に援助が必要かを学びます。

車イスでは道路の微妙な傾斜をますます進むことが難しいこと、また高齢者疑似体験では腰が曲がると高い位置の視野が無くなる、目の病気により、ぼやけてはつきりと見えな



いことなどを体験してもらいました。社協では随時、福祉出前講座を開催しています。障がい体験や、福祉学習にぜひご利用ください。

問合せ

☎0153-7512148

第20回

10月19日
「ふれあいの集い。すぼれくまつり」
開催

10月19日(日)別海町総合スポーツセンターにて、第20回となる「ふれあいの集い/すぼれくまつり」を開催いたしました。

当日は、障がいのある方や、高齢者・ボランティアなど100名が全8種目のスポーツレクリエーションを楽しみました。

また、競技終了後の交流会では、ドラムサークルの皆さんの指導のもと、参加者全員が打楽器演奏で楽しいひと時を過ごしました。



ボランティア活動
協力校(指定校)
のご紹介



福祉教育に取り組み「ボランティア指定校」をご紹介します。

○北海道別海高等学校

別高ボランティア局は昭和61年に発足し、「チャイルドスポンサーシップ支援金活動」として、カンボジアのコーン・ソバンナラ君を支援するため学校祭でチャリティーバザーや募金活動を行うほか、「東日本大震災義援金」や「ニセフ学校募金」「歳末たすけあい運動」などの募金活動も行っています。

また、町内の自然環境保護活動や地域行事の手伝い、ときには局員が企画・運営し、子供達とゲームや工作をする活動も行っています。

11月22日 第2回

ふれあいもちつき

幼児から高齢者まで昔遊びで交流

11月22日(土)午前10時30分
から別海中央公民館にて、
歳末たすけあい事業の一環
として「ふれあいもちつ
き」を開催しました。

近年、核家族の家庭が多
くなり、昔の事を知る機会
や異世代がふれあう機会が
少なくなっています。

この日は、幼児から高齢
者まで200余名が集い、
福笑いやお手玉遊び、餅つ
きと餅まきで、大いに盛り
上がり、交流を深めました。



11月15日

役員・町内会長 研修会開催

別海町町内会連絡協議会

11月15日(土)、川湯において、
34名の参加により別海町町内会
連絡協議会(曾根興三会長)の
役員・町内会長研修会が開催さ
れました。

水沼町長による別海町の現況
と課題についての講話の後、西
春別町内会(小原雅二会長)、上
春別地区連合会(岸本正明会
長)が町内会活動における工夫
や役員選任の方法などについて
発表しました。



上春別地区連合
岸本 正明会長



西春別町内会
小原 雅二会長

お知らせ

パート
介護員・看護師募集

【随時受付】

業務内容および募集条件

介護員～訪問介護業務

ホームヘルパー

2級資格以上

要運転免許

看護師～訪問入浴介護業務

准看護師資格以上

お問合せ

別海町社会福祉協議会

☎0153-75-2148

(平日8:45～17:30まで)

献血のおねがい

“移動採血車「ひまわり号」が町内を巡回します”

実施日	実施場所	受付時間
1月26日(月)	フクハラ別海店	12:30～16:30
1月27日(火)	陸上自衛隊別海駐屯地	9:00～12:00
	J A道東あさひ西春別支所	13:30～16:30
1月28日(水)	別海町役場	9:00～11:45 13:00～14:30
	北海道別海高等学校	15:00～17:00
1月29日(木)	J A道東あさひ本所兼別海支所	9:00～12:00
	中春別農業協同組合	13:30～15:00
	コープさっぽろ べつかい店	15:30～17:00
1月30日(金)	J A道東あさひ上春別支所	9:00～11:15
	御明治 西春別工場	13:00～14:15
	森永乳業(株)別海工場	14:45～16:00

※陸上自衛隊別海駐屯地での献血は、自衛隊員を対象としております。

大変申し訳ございませんが、一般の方ではご遠慮いたします。 日本赤十字社別海町分区分

社会費の
収納状況

☆一般会費 中西別47地区会 50戸 50,000円

ヤマギシ会 20戸 10,000円

一般会費総計 (3,478戸) 2,985,170円

ご協力ありがとうございました

※お詫び

前回の会員会費中間収納状況の中で、誤りがありましたので、訂正しお詫び申し上げます。

大成地区協議会 誤 51戸 45,000円

正 46戸 40,000円

収集ボランティアご協力

ありがとうございました

別海町ボランティアセンターへ寄せられたリングブルは福祉用具に交換します。また、古切手は障がい者福祉に役立てられます。

リングブル

○陸上自衛隊別海駐屯地曹友会様

○(株)伊藤プロパン様

○中春別中学校生徒会様

(会長 藤岡寛之将君)

古切手

○(株)伊藤プロパン様



中春別中学校生徒会様



陸上自衛隊
別海駐屯地曹友会様

「寄付ありがとうございました」

平成28年09月01日～12月31日

(敬称略)

- 9月
- 坂井美代子 (西春別駅前西町)
- 10月
- 額額 成喜 (大成)
- 中澤 賢一 (尾岱沼港見町)
- 天田 麗子 (尾岱沼港見町)
- 小野寺言昭 (上春別)
- 林 正義 (中西別)
- 眞壁 稔 (西春別駅前柏町)
- 齋藤 俊子 (中西別)
- 佃 連子 (西春別駅前錦町)
- 11月
- 木嶋加寿美 (別海)
- 12月
- 阿部 玉枝 (別海緑町)
- 渡邊 輝 (別海川上町)
- 大槻 眞一 (別海常盤町)
- 伊東 文彦 (西春別)
- 別海町酪農女性の集い実行委員会 (別海常盤町)
- ヤマギシズム生活北海道別海実顕地 (別海)
- 機木 秀男 (別海新栄町)
- 平尾 和哉 (床丹)

まごがき

「ふれあいもちつき」では久しぶりに見る幼児や小学生の笑顔やしぐさが本当にめんこくて(この言葉も懐かしい!)、我が子もこんな時があったなあと感じ出しました。老人クラブやボランティアの方も子供たちに遊びを教えるのが本当に楽しそう。足の不自由なお子さんがお餅いっぱい拾えるかなとちょっと心配でしたが、おばちゃん達がしっかり確保してくれて袋からあふれそうな程でした。(A)